

オンライン精神分析研究会-トラウマ再考-

■概要

精神分析研究会では、これまで精神分析関連の論文を取り上げ、議論してきました。11年目となる2023年度は精神分析とトラウマを取り上げることにしました。フロイトは元々はトラウマ論から出発し、ヒステリーの治療を行ってきました。ヒステリーの原因は性的トラウマがある、という考えでした。しかし、その後、フロイトはトラウマは空想の産物であると転換し、内的空想論に傾倒していきました。それによって精神分析が発展したともいえます。

フロイトの弟子であるフェレンツィはフロイトが捨て去ったトラウマ論を再度取り上げ、その理論と技法を組み立てました。さらに、フェレンツィと同時代のランクや、その後のバリントもトラウマ論を中心に添え、理論を発展させました。ただ、そうした分析家は精神分析サークルから異端扱いされ、辺縁に追いやられるという憂き目に合うことになりました。トラウマ論は精神分析サークルの中で鬼門であると言えるでしょう。

20世紀後半になるとトラウマは実際にあり、そのことによってさまざまな問題が生じていることは明白な事実となっています。そうした趨勢を再度取り入れるように、精神分析は再びトラウマに取り組むようになっていきました。

今年は精神分析とトラウマというテーマです。こうした歴史の流れを追いかけるように、精神分析から見たトラウマ、トラウマ治療としての精神分析について文献を講読しながら考えていきたいと思えます。

研究会では参加者で分担して担当論文を要約してもらいます。そして、それを元に参加者全員で議論します。

■収録時間

計12本で、合計 約18時間00分

■アーカイブ視聴期間

無期限

■講師

北川 清一郎

所属：心理オフィス K 代表

資格：臨床心理士、公認心理師、日本精神分析学会認定心理療法士、他

大学院：関西大学大学院修了

学会：日本心理臨床学会、日本精神分析学会、日本精神分析的な心理療法フォーラム、他

社会活動：日本心理臨床学会代議員、神奈川県臨床心理士会代議員

経歴：関西大学大学院で臨床心理学を修了。その後、精

神科、精神病院、総合病院、教育センター、公立学校 SC、児童相談所、EAP、大学相談室などを経て、2015年7月に心理オフィス K を開業。

■費用

4,000円

・体調不良、急用、家庭の用事など個人的な理由であってもキャンセルの場合には返金します。

・支払い方法は銀行振込、コンビニ払い、クレジットカードがあります。

・自治体などで請求書払いが必要な方は info@s-office-k.com までメールでご連絡ください。

■アーカイブの視聴

アーカイブ視聴はVimeoを用いています。視聴可能かどうかは以下のテスト視聴のページをご覧ください。映像と音声がかまなく再生できていればアーカイブは視聴可能です。

<https://vimeo.com/871296525>

■参加資格

臨床心理士、公認心理師、医師、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、キャリアコンサルタント、看護師、教師、保育士、臨床心理士養成大学院の院生など。精神分析に興味のある方は誰でも参加可能です。

■臨床心理士のポイント

臨床心理士の更新のためのポイントを2条(4)の項目で申請する予定です。また、アーカイブ視聴でもポイント取得可能です。

■アドバイザー

岡達治 先生 (岡クリニック院長、日本精神分析学会認定精神療法医・認定スーパーヴァイザー)

■主催

(株)心理オフィス K (<https://s-office-k.com>)

■その他のセミナーの一覧

<https://s-office-k.com/professional/seminars>

■申し込み方法

参加希望者は以下の Peatix のフォームから申し込みください。

<https://peatix.com/event/3745705/view>